



Weekly Report

東京立川ロータリークラブ

2016.10.18 第2721回 例会

ガバナー公式訪問



【会長挨拶】 尾内昭夫会長

まず大槻ガバナー、金丸地区幹事、鈴木ガバナー補佐、鐺木グループ幹事におかれましては大変お世話になります。立川こぶしクラブとは今年度初の合同例会ですので、当クラブの会長方針を説明させていただきます。今年度はクラブテーマを「夢(ロマン)を語ろう!!」とし、サブテーマをRIテーマの「ROTARY SERVING HUMANITY 人類に奉仕するロータリー」を付けさせていただきます。そしてクラブのテーマカラーは伝統を表す紫紺です。今年度は当クラブ全員で語ってみたいと思っています。当クラブも55周年が無事終わり、60周年に向けて中間辺りの年度になります。60周年の準備を始める前に少し立ち止まり、古き良きロータリーを今一度学びながら、ロータリーとは何か、当クラブらしさとは何か、伝統と格式についてロータリアンのあるべき姿について等々、来るべき60周年に向けて、老壮青の会員全員でロータリーを語り合います。各会員の家庭においては家族の夢を語り合ってもらいます。家族の支えがあってのロータリーです。更に各会員の事業所においては事業の夢、夢(ロマン)を語り合ってもらいます。事業の繁栄あってこそこのロータリーです。今年度は当クラブの伝統と格式とは何かを問う1年になります。創立以来57年にも及ぶ歴史を誇りつつ、そこには110名をも越えようとしている多くのロータリアンが集まっている事が当クラブの伝統と格式を誇る由縁だと思います。伝統と格式とは古き良きものを頑なに守りつつ、新しい自己変革を受け入れ、更に素晴らしい組織と奉仕を守る姿勢ではないでしょうか。近年の国際ロータリーは大きく変わってきています。職業分類を始めとする会員資格、クラブのありかた、例会の運営方法、出席義務、入会金や会員増強のありかた等々、様々な改定案が国際ロータリーの立法機関である規定審議会に上程され、その変更は当然当クラブにも影響を及ぼしています。当クラブも勿論国際ロータリーの一員でもあります。高度な自治を持って当クラブらしさを今一度追及していきたいと思っています。豊田会長もお話しされましたが、規定審議会の件は当クラブでも喧々諤々やっています。新藤パストガバナーの情報をもとに規定審議会採択制定案速報を全会員に配布しました。その後パスト会長会を前年度会長に開催して頂き、パスト会長より意見を拝聴しました。9月のガバナー補佐訪問時の全員クラブ協議会では、会員全員にアンケートを実施し会員より意見を収集しています。そしてこれから規定審議特別委員会を設置し当クラブの定款細則運営規定の改定を協議し、理事会に答申して頂きます。来年1月の日本語版手続要覧の発行を待ってその後臨時総会により審議する運びとなっています。最後になりますが、本日の設営をして頂いた東京立川こぶしRCの皆様に厚く御礼申し上げます。



尾内昭夫会長

【司会進行】

立川こぶしRC SAA委員会
熊田善和委員長

【開会点鐘】

尾内昭夫会長
立川こぶしRC 豊田振一会長

【国歌斉唱】

【ロータリーソング斉唱】 『奉仕の理想』
ソングリーダー

立川こぶしRC 村野俊輔会計

【お客様紹介】

【会長挨拶】 尾内昭夫会長

【ガバナー挨拶】

立川こぶしRC 大槻哲也ガバナー

【幹事報告】 織原寛一郎幹事

【ニコニコ発表】

親睦委員会 端晶弘委員長

【出席率の発表】

出席委員会 田中清次郎委員

会 員 数		108名
10月18日(火)	出席義務会員	99名
	出席免除会員	9名
	当日出席者	80名
	出席免除会員の当日出席者	4名
	出席率	77.67%
10月7日の出席率		87.38% → 95.15%

【卓話】

国際ロータリー第2750地区ガバナー
大槻哲也様

【謝辞】 尾内昭夫会長

【閉会点鐘】 尾内昭夫会長

2016~2017年度 RIテーマ



2016~2017年度 国際ロータリー会長 ジョン・ジャーム

2016~2017年度 クラブテーマ

ロマン
夢を語ろう!!
ROTARY SERVING HUMANITY
東京立川ロータリークラブ
会長 尾内昭夫



例会時には必ずバッジをつけましょう



司会進行
立川こぶしRC
熊田善和委員長



ソングリーダー
立川こぶしRC
村野俊輔会計



ニコニコ発表
端晶弘委員長



出席率の発表
田中清次郎委員

【幹事報告】 織原寛一郎幹事

●今週の金曜日の例会は本日の振替で休会となります。●次週28日(金)の例会は、第2722回例会、優良職業人並びに社会奉仕功労者表彰例会となります。17:30登録開始、18:00開会点鐘となりますので、お間違えの無い様お願いいたします。



【お客様の紹介】

大槻哲也様(国際ロータリー第2750地区ガバナー)

鈴木義明様(国際ロータリー第2750地区ガバナー補佐)

金丸清泰様(国際ロータリー第2750地区幹事)

鍋木孝和様(国際ロータリー第2750地区多摩中グループ幹事)

【ニコニコ発表】 親睦委員会 端晶弘委員長

- 国際ロータリー第2750地区ガバナー 大槻哲也様 今日楽しい例会でありますように、ニコニコします。
- 尾内昭夫会長 大槻ガバナー、鈴木ガバナー補佐、金丸地区幹事、鍋木グループ幹事、本日は有り難うございます。東京立川こぶしRCの皆様には、本日の設営に感謝申し上げます。
- 織原寛一郎幹事 大槻ガバナー、金丸地区幹事、鈴木ガバナー補佐、鍋木グループ幹事、本日は大変お世話になりました。
- 親睦委員会一同 東京立川こぶしRCの皆様本日は大変お世話になります。宜しくお願い致します。
- 木村辰幸さん 大槻哲也ガバナーようこそ立川へ。御来訪歓迎致します。

本日合計 26,000円 本年度累計 1,123,000円

懇談会風景



卓 話

国際ロータリー第2750地区ガバナー 大槻哲也様

人生泣き笑いという事とロータリーを合わせてお話ししようと思えます。大事として、きちんと国際協議会でジョンF. ジャームRI会長のお話を皆さんに伝達しなければいけません。この1月17日から1週間、アメリカサンディエゴで国際協議会がありました。そこでは配偶者共々研修を受けてきましたが、この研修というハードルを越えないとガバナーにはなれないという事です。国内でいえばPETSをクリアしないと会長にはなれないのと同じです。そこでジョンF. ジャームRI会長が発表をされました。会長がお話しされたテ-



【ガバナー報告】

国際ロータリー第2750地区ガバナー 大槻哲也様

今日は東京立川こぶしRC、東京立川RCの合同例会にガバナー公式訪問としてお伺いする事が出来ました事、心から嬉しく思っています。後ほど卓話でもお話しさせていただきます。今日は本当におめでとうございます。



マが人類に奉仕するロータリー、その中で幾つかお話しになりましたが、人類の奉仕はロータリーの礎である、世界で意義ある奉仕を行う最善の道はロータリーの会員になる事である。様々な分野から熱心で有能な職業人が集まり、壮大な目標を実現できる団体はロータリーにおいて他にはないとおっしゃいました。つまりロータリー全体を発展させるためにはクラブの組織を盤石にする事であり、特に会員増強と維持が重要課題であるという事です。会長は身体も大きな方ですが、心も広く大きく本当に素晴らしい方でした。親しくさせて頂いていますが、とにかくお元気な方で私も見習わなければと思いました。このテーマに対しまして強調事項です。これらにつきましては7月からスタートして9月と第1クォーターが終わり、第2クォーターに差し掛かっています。改めてご説明するまでもないと思いますが、ポリオ撲滅達成です。この事につきましては「ロータリーの友」10月号に坂本パストガバナーが非常に分り易く書いています。ご覧下さい。また会員増強は意欲と思いやる知恵に溢れた人材、こういう人達を会員として増強する為には、クラブ自身が活性化して柔軟性のあるクラブでなければなりません。当然ですがロータリーの未来を担う若者達の育成これが大事です。第2750地区運営方針としまして奉仕の哲学を実践しよう決めました。奉仕の哲学につきましても、超我の奉仕の流れを基にしていますが、基本的には各クラブでどういった奉仕をするのか、継続的なあるいは新たな奉仕、そういった事を既に実践されています。それらに対し地区としては、クラブを支援するスタンスになっています。その為にはクラブ、地区、チームの連携を密にする。次は奉仕の実践と歴史を研究する。これは奉仕研究委員会を地区に立ち上げています。それは歴史などをしっかり見つめてみよう本当に幅が広く、奥深いものです。そういった事で市民意識などを含めた研究をし、成果が出てきておりますので、後は卓話等で皆さんにお伝えしたいと思っています。地区活動の取組み戦略計画も各クラブとも計画を立てて進めています。2020年東京オリンピック、パラリンピックを、日本、そしてロータリーがどのように対応していくのかしっかり整理し

ていきたいと思っています。またクラブの情報交流を深めクラブの基盤維持を支援します。私も公式訪問で約70のクラブを巡りました。大規模、中規模、小規模と規模には大きな違いがあり、クラブの活動も色々特色があります。そういった中で様々な交流をした方が良いのではないかとという事で、クラブ情報委員会を立ち上げ、ご活用頂いております。公共イメージ向上と広報活動をするときに推進する。これについてRI会長さんが、何かと質問が無いようなロータリーでなければならないとおっしゃっています。その為にはロータリーの知名度だけではなく、認知度を高めていく事も公共のイメージ、広報活動として大事な事です。現在の我がクラブはどうなのか、またこれからどれだけの規模でいくのか、そういう事を含めた会員増強、会員維持を考えていく必要があると思います。ロータリー財団は創立されて100周年になり、来年国際大会で100周年のお祝いがありますが、100年前にアトランタでスタートし、またアトランタで100年目を迎えるそうです。この中でポリオの寄付が1クラブで2,650ドル以上、これについては100年前26ドル50セントが1番最初に寄付され、100年経過したので100倍して2,650ドル以上の目標をお願いしますという事です。地区補助金、グローバル補助金、最近では活用されるクラブが増えてきていますが、是非活用頂ければと思いますし、ロータリー財団の委員会でもクラブに協力をお願いしている所です。米山記念奨学会は1億円の寄付という事でお願いしていますが、米山記念奨学会は米山奨学生あるいは米山の学会等幅広い活動をしています。昨年度水野年度ではこの1億円を達成したと聞いています。今年度もご協力をお願い致します。次に地区大会はRI会長代理として一昨年度のRI会長にお越し頂く事になっています。この地区大会は我が地区には100クラブ、4,800人を超える会員の方がいます。その人達と家族が一緒になって盛り上がるという地区大会で、委員会でも頑張っていますが、特に基調講演においては、最近人口知能が話題になっていますが、中小企業の経営とどの様に絡んでくるかというような事を含めて講演をして頂きます。国際大会は来年の6月にアトランタで行われま

す。大阪で大会があった時に45,000人、ソウル大会でも45,000人、アトランタでもその人数を超えなければという事で力が入っています。この事につきましては国際協議会の場で皆さんに用紙が配られましたが、そこに参加予定者数を書く様に言われ、私は300人と書きました。是非皆さん人生とロータリーを語り合う場にして頂ければ有難く思います。次に落ちこぼれロータリアンからガバナーへという事です。私は東京中央RCに入会して29年になります。よく話をするのは皆さんクラブの魅力は何ですか、また自分のクラブに対して自信と誇りを持っていますかと言う事をお話しする機会がありますが、私は入会する時に人の為に役に立って喜ばれる、それが報われるロータリーは素晴らしいと思い入会しました。私が入会した時は47歳で、職業は社会保険労務士、2年から3年経つと、例会は出るが食事をして帰る、そしてそのうち例会も仕事が忙しく欠席するようになりまして。ある時先輩の方から心配の電話を頂きました。その時にうちのクラブは今会員増強をやっているという話を聞き、このままでは足を引っ張ってしまうと思い、退会するか残るか二者択一の所へ自分自身立った時に、退会するのは簡単だがせつかくこれまでロータリーの場で出会いを持った人達、そういう人達との関係をここで無くしてしまうのはもったいないと考え、私は手帳の木曜日に全て「R」の文字を入れました。そしてその日を優先するようになりました。何故そこに気付いたかという、時間について気にしました。時間というのは1日24時間、1週7日、1年365日、公平に与えられています。という事は時間の使い方が下手か上手かという事で、私はもっと時間の使い方を上手に出来ないかと考え工夫をする様になりました。それから30年近くなりますが、私は自分の人生はこれぞまったくロータリー、自分の人生とロータリーという結びつきを強く持つようになりまして。皆さんも良い事もあるし悪い事もある、そういう話をどこでするかを考えると私はロータリー

の仲間とロータリーの場で、ロータリアンだからという事で本当に打ち解けて、本当にロータリーは人生の中で泣いたり笑ったりする事全てがロータリーであると思えました。今日始まる前に会長にお会いしてお話を聞きました。立川こぶしRCではもう一度ロータリー、思いやりの心と共に、立川RCは夢を語ろうと表現されており、私は2つのクラブのこのテーマと私がお話した中と結びつき感動しました。皆さんも大いにロータリーをもっと広く、こんな場にして頂ければ楽しい場にもなり、またやりがいのあるロータリーになると思っています。私もガバナーとして3か月を過ぎた所です。まだまだ未熟ですが、私の考えはロータリーというのはRIのもとに皆同じである訳ですが、クラブが主体性を持ち、ロータリアンお一人お一人の考えや気持ちを大事にするのが本当のロータリーだと私は思います。ご清聴ありがとうございました。

【謝辞】 尾内昭夫会長

大槻ガバナー、本日は誠に有難うございました。両クラブを代表して御礼申し上げます。そして両クラブの会員の皆様お疲れ様でした。国際ロータリー第2750地区全部で100クラブありますが、そのうち国内クラブは90クラブ、大槻ガバナーの公式訪問も残り数クラブと聞いており、お疲れのピークではないかと思いますが、国内クラブが終わった後はPBG(パシフィックベイズングループ)に行かれるという事で大変かと思いますが、どうかこれからもお身体に十分注意されご活躍される事をご祈念申し上げます。また金丸地区幹事、鈴木ガバナー補佐、鍋木グループ幹事にもご参加を頂きまして、重ねて御礼申し上げます。有難うございました。



▶事務局／東京都立川市曙町2-34-6 小杉ビル8階
【TEL】042-525-4046 【FAX】042-529-2666
【HP】<http://www.tachikawa-rc.org/>
【E-mail】ttrc8082@sepia.ocn.ne.jp

▶例会場／東京都立川市曙町2-40-15 パレスホテル立川
TEL：042-527-1111
▶例会日／金曜日 12：30点鐘
会長／尾内昭夫 幹事／織原寛一郎 会報担当者／村上寿之委員長